

氏 名 佐藤 昌泰 (SATO Masayasu)

所 属 薬学部薬学科

職 位 准教授

生年月日 1969 年

**[履 歴]**

**[学 歴]**

1994 年 3 月 北海道大学水産学部水産化学科卒業

2002 年 3 月 北海道大学大学院地球環境科学研究科大気海洋圏環境科学専攻修了

**[学 位]**

博士 (地球環境科学)

**[職 歴]**

2004 年 4 月 青森大学薬学部助手

2007 年 4 月 青森大学薬学部助教

2010 年 4 月 青森大学薬学部講師

2015 年 4 月 青森大学薬学部准教授 (現在に至る)

**[所属学会]**

日本地球化学会

**[教育活動]**

**[担当科目]**

衛生薬学 IV、衛生薬学 V、薬物治療学 IV、地域と健康 I、衛生化学実習

**[卒業研究指導]**

海洋環境変動に関する研究

大気環境変動に関する研究

**[研究活動]**

**[研究テーマ]**

(1) 大気中微粒子の濃度変動

(2) 古環境におけるプロキシの開発

**[著書、論文、総説]**

1. 佐藤昌泰、佐藤英助：札幌市内における河川水中水銀濃度の測定、雪国環境研究第 13 号、2007
2. 閻華、佐藤昌泰、佐藤英助：青森市内における浮遊性粒子状物質の分布及びその北京との比較 雪国環境研究第 14 号、2008
3. 閻華、佐藤昌泰、佐藤英助：青森市内及び北京市における浮遊粒子状物質の分布の変化 雪国環境研究第 15 号、2009
4. 佐藤昌泰、佐藤英助：弘前市と札幌市における浮遊粒子状物質の分布 雪国環

境研究第 16 号、2010

5. 佐藤英助、佐藤昌泰：健康と環境（第 99 報）：食用花およびかんきつ類の抗酸化活性 研究紀要第 39 巻-2 号、2016

**[学会発表]**

1. Estrogen levels of river water in Tokyo, Aomori and Sapporo, Japan 、  
PACIFICHEM 2010、2010 年 12 月、アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル

**[学内各種委員]**

OSCE 運営委員会

CBT 運営委員会

実務実習委員会

薬学教育センター